

『くすりと健康フェアかわさき2024』を実施します

川崎市では、一般社団法人 川崎市薬剤師会とともに「薬と健康の週間」に関わる行事として、医薬品や薬剤師等の専門家の役割に関する正しい知識を広く知っていただくことを目的に「くすりと健康フェアかわさき2024」を実施します。今年度は、公益社団法人 川崎市歯科医師会が初めて協力参加をします。

（主催／くすりと健康フェアかわさき2024実行委員会）

1 開催日時

令和6年10月20日（日）11:00～15:00

2 開催場所

川崎アゼリア サンライト広場
（川崎市川崎区駅前本町26番地2）

3 主な内容

（1）子ども調剤体験コーナー（事前予約制：9月17日から先着30組を募集）



子ども調剤体験コーナーの様子（昨年度）

子ども薬剤師になって、模擬処方箋に従って薬の選択、服薬指導などの調剤の体験をしていただきます。

【応募先】川崎市薬剤師会（電話又はFAX）

電話：044-211-2325

FAX：044-233-5456

【応募条件】5歳以上

【応募必要事項】氏名・住所・電話番号・年齢・身長

（2）健康チェックコーナー

自分で行う健康管理への関心を持っていただくため、血管年齢や骨健康度の測定、ストレスチェック等ができるコーナーを設けます。

（3）くすりの相談コーナー

一般社団法人 川崎市薬剤師会会員薬剤師が薬やお薬手帳についての疑問や質問に答えます。
また、ジェネリック医薬品の啓発活動を行います。

（4）歯科医師会コーナー

歯科医師による歯科相談、咀嚼機能測定、口腔乾燥測定等を実施します。

（5）行政啓発コーナー

（薬物乱用防止、献血の推進、薬剤耐性（AMR）対策、応急手当講習普及啓発、救急車適正利用）

麻薬、覚醒剤、大麻、危険ドラッグ等、身体を蝕む危険な薬物の乱用防止を呼びかけるパネル等の展示及びリーフレット等を配布します。

また、献血に関するリーフレット等の配布を行い、献血協力を呼びかけます。

薬剤耐性（AMR）対策、応急手当講習普及啓発や救急車の適正利用への協力をリーフレット等の配布により呼びかけます。

薬と健康の週間とは

毎年10月17日から10月23日まで、医薬品を正しく使用することの大切さ、そこに薬剤師が果たす役割を多くの方に知っていただき、保健衛生の維持向上に寄与することを目的として啓発活動を行う週間です。

【問合せ先】

川崎市健康福祉局保健医療政策部医事・薬事担当 田中
電話 044-200-2425



会場の風景（昨年度）